



11/9

特殊詐欺問題は、「自分ごと」。 白鷹町安全安心なまちづくり町民大会を開催

この日、白鷹町産業センターを会場に、「令和7年度白鷹町安全安心なまちづくり町民大会」が開催されました。

新潟県防犯アドバイザーの中野小路たかまる氏とフリーアナウンサーの松井弘恵氏が漫談形式で特殊詐欺防止について講演を行い、「自分は絶対に詐欺には遭わないという考えは捨てましょう。そして、電話でお金が出たら、一旦電話を切り、冷静になって確認することが大切です」と話し、会場は笑いに包まれました。また、その後山形県警察音楽隊が素晴らしい演奏を披露し、来場者を魅了しました。

- ▶ 迫力ある演奏を披露した山形県警察音楽隊
- ▼ 終始笑いが絶えず、和やかな雰囲気にもまれた講演



11/17

食への感謝と生きる力を育む— 蚕桑小学校で「弁当の日」

食事をする時に言う「いただきます」「ごちそうさま」。その本当の意味をわかってほしいと「弁当の日」が今年も蚕桑小学校で実施されました。

参加した児童は「ごはんをつくることはすごく大変なことだとわかった。仕事で疲れている時でも、毎日ごはんを作ってくれるお母さんに感謝しなければならないと思った」と話しました。

調理から後片付けまでを自分の力で行う児童たち。食材の生産者、そして家族への感謝の気持ちと生きる力を育みました。

- ▶ きんぴらごぼうを調理中
丁寧に味付けを行いました
- ▼ おいしい弁当ができた
笑みをこぼす児童



11/21

町の交通安全につなげるため— カーブミラーが贈呈されました

この日、山形おきたま農業協同組合（若林英毅代表理事組合長）ならびに全国共済農業協同組合連合会山形県本部（折原敬一運営委員会会長）より、カーブミラーを贈呈いただきました。

丸川正博山形おきたま農業協同組合白鷹地区総括理事らが役場を訪れ、「出合頭の交通事故防止に役立ててほしい」と4基を贈呈していただきました。

今後、町内の交差点など交通事故発生が懸念される箇所に設置し、交通安全につなげていきます。



▲丸川理事(左)より目録が手渡されました



11/1

まわり道が人生を豊かにしてくれたー 白鷹中学校で田勢奈央氏の講演会を開催

白鷹中学校創立10周年を記念し、元白鷹町観光交流大使で白鷹中学校校歌の作詞をされた故田勢康弘氏のご息女である田勢奈央氏の講演会が開催されました。

田勢さんは、これまでの実体験をもとに、「迷ったり立ち止まることは悪いことではありません。まわり道をするのは、遠回りになってしまうかもしれませんが、自分の知らない世界に出会えたり、自分の人生をより豊かにしてくれる人との出会いもあります。うまく行かなかったことが結果的に新しい扉をたくさん開いてくれました。だから、自分の直感を大切にしてください」と生き方を教えてくれました。



▲生徒たちに生き方のヒントを熱弁していただきました

11/4

若手の良き相談役として尽力 置賜地域農林水産業若者賞を受賞

山形県では置賜地域の農林水産業の振興発展および人材育成を目的に、農林水産分野で振興発展に自主的かつ積極的に寄与し活躍する若者に対して表彰を行っています。

このたび、青年農業士として若手農家や新規就農者の育成および指導による地域農業発展への貢献、担当する啓翁桜やマスクメロンの品質・栽培技術を競う品評会の受賞実績などが高く評価され、株式会社サンファームしらたか(小口尚司代表取締役)の樋口賢太郎氏が置賜地域農林水産業若者賞を受賞しました。受賞、誠におめでとうございます。



▲佐藤置賜総合支庁長より賞状を受け取る樋口氏(右)

11/7

「怪物ごんぼ」とったぞー！！ 東根小学校で岡の台ごんぼを収穫

東根小学校3年生の児童たちはこの日、地元の伝統食材である「岡の台ごんぼ」の収穫体験を行いました。

岡の台ごんぼは、畔藤地区の「岡の台」と呼ばれる一帯で栽培されているもので、身がしまり繊維質もきめ細かいのが特徴のごぼうです。秋晴れの中、児童たちはスコップや移植ベラを使いながら、ごぼうが折れないように慎重に掘り出し、特大のごぼうが収穫できた時には、「怪物ごんぼだ！」と大興奮していました。今年は猛暑の影響で不作の年となったそうですが、東根小学校に植えた岡の台ごんぼは、太く成長し品質も上々だったようです。



▲「怪物ごんぼ」に大興奮の児童